平成29年 4,16 これらの実現に全力投球します

掛川市長選挙

その思い 投票しなきや

伝わらない。

投票には必ず出掛けましょう

希望とぬくもりのまち



掛川をつくります

3つの日本一のまちづくり 教育·文化日本一 環境日本一 健康・子育て日本

掛川への新しいひとの動きをつくる

)若い世代の結婚・出産・子育ての 掛川にしごとをつくり安心して 働けるようにする

明日の掛川をつくり豊かで潤いの ある安心な暮らしを守る 希望をかなえる

しめるまち、掛川

多様性を認め合う社会へ 発達障がい支援センターの設置など若者が何度でもチャレンジできる福祉の充実/

市政を見直す 「経営」の視点で 廃止/用途地域内未利用地の宅地化促進など市有地貸付の透明化、公平化/不要なイベントの

6市民はまちの株主 地域シンクタンクの設置などお者がまちづくりに参加できる制度/おとの声が直接市長へ届けられる制度の新設/

次代を担う職員は

まちの財産

見直し/人口規模を考え副市長を一人にするなど採用基準の透明化、公平化/画一的な年功序列の

森林資源の見直しなど推進/地域パイオマス発電/畳のある避難所の設置/推進/地域パイオマス発電/畳のある避難所の設置/

次代の掛川をつくる了つの視点と政

若者が活躍できるまちへ

2地域循環型の社会へ 誘致/出産時、入学時、子育て世代の負担減など給食の無料化と高校生までの医療費無料化/大学、専門学校の

自然と調和したまちへ 粟ケ岳の観光整備/市民シアター、ホールの充実など地産地消、地域農業の推進/地元産業の育成と地域FMの開設/

り、生活習慣や考え方、産業なども地域ごとに異なります。これす よければそれで良い」という時代に終止符を打ち、明るい未来は自 世代の力と感性、新しいライフスタイルの提案が必要です。「今が ながら個性あるまちづくりを進めます。まちを変えるには、新しい での画一的な考え方を見直し、柔軟な視点で、地域の特性を活かし 分たちの手で創りましょう。そして、次世代へつなぎましょう。 掛川市は太平洋から南アルプスの最南端まで多様な自然が広が

平出たかとし 1970年1月28日生(47歳

明るい未来は、自分たちの手で

4月16日(日)は掛川市長選挙の投票日です。

投票時間は、午前7時~午後8時 (第21投票区 西之谷公民館のみ午前7時~午後7時)



インターネットで投開票速報をお知らせします。

ホームページアドレス http://www.city.kakegawa.shizuoka.jp

facebook

選挙に関する情報は、 フェイスブックページでも発信しています。

掛川市選挙管理委員会 アカウント名

https://www.facebook.com/kakegawasenkan URL

